

I 貴市の保育所担当部署の基本情報についてお伺いします。

都道府県名		市名	
担当部署名：		電話：	Mail：

※このアンケートの「保育所」という言葉では、認可保育所と保育所型認定子ども園を対象としております。
また「貴市」という文言には東京 23 区を含んでおります。

II 貴市の保育所の自己評価に対する支援の現状と課題についてお伺いします。

ここでいう自己評価とは、保育所保育指針に基づく「保育内容等の評価」を念頭に置いたものであり、「保育所における自己評価ガイドライン（2020年改訂版）」をベースとした自己評価のことを指します。かつ「保育内容等の評価」には「保育士等の自己評価」とそれを踏まえて行う「保育所の自己評価」がありますが、このアンケートでは主に「保育所の自己評価」についてお聞きします。

問1. 貴市では保育所の自己評価の実施についてどのような指導・支援を実施していますか。あてはまる選択肢の数字に○を付けてください。（複数回答可）

1. 園長等を集めた会議等で自己評価を行うよう促している
2. 一般指導監査等において自己評価の実施をチェックし、未実施の園には指導している
3. 市の担当部署に自己評価を提出させている
4. 市独自の自己評価チェックリストを作成し、提供している
5. 市または市レベルの社協や保育関係団体が、自己評価も含めた研修会を開催している
6. 保育関係専門職（元園長や研究者など）が保育所を巡回指導する仕組みを設けている
7. 特に支援は実施していない
8. その他（)

問2. 保育所の自己評価においては、「地域住民等の意見を聴くことが望ましい（保育指針）」とされていますが、貴市管内の保育所ではどのような関係者から意見や要望等を聴いていることが多いと思われますか。把握されている範囲で結構ですので、それぞれの項目のあてはまる欄に○を付けてください。

地域の関係者	結構聴いている	まあまあ聴いている	どちらともいえない	あまり聴くことはない	ほとんど聴くことはない
1. 自治体の保育・子育て支援担当職員					
2. 研究者・学識経験者					
3. 保育現場の経験者（元園長など）					
4. 他園の保育士等					
5. 子育て・障害児支援関係専門機関等					
6. 町内会・自治会関係者					
7. 民生児童委員					
8. 法人外部理事・評議員					
9. 運営委員					
10. 第三者委員					
11. その他（)					

問3. 貴市では、保育所の運営や保育実践の改善・充実に向けて、各保育所が多様な立場の人々から意見や助言を得ることにつながるような取組を促したり実施したりしていますか。それぞれの項目のあてはまる欄に○を付けてください。

	市が主導して 行っている	社協・保育団体 等へ委託・補助 金等をしている	市の関与はないが 団体や園が独自に 実施している
1. 地域の園長・保育士等による協議会等を設置、開催している			
2. 保育士等を対象に、受講者間のディスカッションやグループワークを含む研修を実施している			
3. 複数の保育所間で、公開保育や園訪問・見学等を行う取組を実施している			
4. 自治体の職員や地域の専門職、保育所所長経験者等が、保育所を訪問し相談や助言を行う取組を実施している			
5. 外部の研究者等を招き、地域の保育士等が参画する研究事業等を実施している			
6. 市または保育団体等が作成している自己評価チェックリストに、地域の関係者から意見を聞く項目を設けている			
7. 地域の関係者の意見を反映しサービスの質の向上に取組んだ事例を紹介している			
8. その他 ()			

問4. 貴市では保育所の自己評価の結果について公表する仕組みがありますか。あてはまる選択肢に○を付けてください。(複数回答可)

1. 市のホームページで公開している
2. 市で閲覧に供している
3. 特に公表する仕組みはないが、園側で公表するように促している
4. 特に公表する仕組みはなく、園側で公表するような促しも行っていない
5. その他 ()

III 貴市の保育所の福祉サービス第三者評価（以下「第三者評価」）受審に対する支援の現状と課題についてお伺いします。

問5. 貴市管内の保育所の第三者評価の受審率（※）はどのくらいでしょうか。特に把握されていない場合は②に○を付けてください。

※貴市管内にある保育所の総数のうち、過去に一度でも第三者評価を受審したことのある保育所の割合（％）

①次の通りである %

②把握していない

問6. 貴市では第三者評価受審促進の取組について、どのような支援策を用意しているでしょうか。選択肢6～9は都道府県推進組織の取組でも結構です。あてはまる選択肢の数字に○を付けてください。(複数回答可)

1. 受審費用の一部を助成している
2. 受審を市独自の運営補助金等申請の条件としている
3. 指定管理者の指定にあたっては、受審をその要件としている
4. 集団指導や一般指導監査などで、未受審の園には受審を促している
5. 園の重要事項説明書に受審・未受審を記載するよう求めている
6. 保育関係の協会・団体などを通じて受審を促している
7. 受審促進のためのリーフレットなどを配布している
8. 受審効果としての改善事例などの収集とPRをしている
9. 受審した園に受審証や受審マークなど交付している
10. その他 ()

問7. 保育指針解説では第三者評価も自己評価に有効であることが示唆されておりますが、保育所の第三者評価受審が進まないことが課題となっております。その理由として感じていることを、それぞれの項目のあてはまる欄に○を付けてください。

項目	まあまあ そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない
1. 受審は努力義務であり、必須ではないから			
2. 第三者評価そのものの有効性が見えないから			
3. 自己評価で充分と考えている保育所が多いから			
4. 行政による指導監査との違いが不明であるから			
5. 受審する制度上のインセンティブがないから			
6. 評価費用が高いから			
7. 評価機関・評価調査者の質が信頼できないから			
8. 受審のための準備作業が大変であるから			
9. 第三者評価が市民・保護者に知られていないから			
10. abcと評価されることが保育になじまないから			
11. その他 ()			

問8. 貴市として、第三者評価の評価機関・評価調査者についてのご感想、ご要望がありましたら、それぞれの項目のあてはまる欄に○を付けてください。

項目	まあまあ そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない
1. 県内で保育の評価機関が少ない			
2. 保育を専門的に評価する評価者が少ない			
3. 県外の評価機関が評価できるようにしてほしい			
4. 保育所の評価結果の妥当性に疑問を感じる			
5. 評価結果をみても質の改善のヒントが得られるか疑問である			
6. その他 ()			

問9. 第三者評価と行政による指導監査の活用との関係性についてお聞きします。それぞれの項目のあてはまる欄に○を付けてください。

項 目	まあまあ そう思う	どちらとも いえない	あまりそう 思わない
1. それぞれに園として改善すべき点や今後取り組むべき点を明確にする上で補いあっている			
2. 第三者評価では、指導監査では得られない参考となる意見が得られる			
3. 行政による指導監査のみでは問題なしとした事項が、第三者評価によって改善へとつながっている			
4. 一般指導監査などの結果では、これまで特に相互の関連を気にしたことはない			
5. 第三者評価と行政による指導監査の違いが不明で、第三者評価を実施する必要性に疑問を感じている			
6. その他 ()			

問10. 問9の1～3のうち「まあまあそう思う」に○を付けた市にお聞きします。具体的な内容をお教えてください。

具体的な内容

問11. この調査研究事業では、アンケートで把握された優れた自己評価等への支援を好事例として収集し研修等で活用することも目的としております。そのためにはアンケートで把握された優れた取組についてヒヤリングでさらに内容を深めたいと考えております。ヒヤリングはご都合の良い時間にオンラインで1時間程度で終わりますが、ヒヤリングをご依頼した場合、ご協力いただけますでしょうか。

1. ヒヤリングに協力できる
2. 何とも言えない
3. ヒヤリングに協力することは難しい

問12. その他、自己評価や第三者評価に関してご意見があればお聞かせください。(自由記述)

アンケートへのご協力ありがとうございました。

なお、アンケート結果は、団体情報を適切に配慮した上で、調査研究の報告書や事例集に掲載し、当法人のホームページで公開するとともに、貴市には報告書として謹呈いたします。